

🌱 こんにちは とみさと議会です

発行/富里市議会
編集/とみさと議会報編集特別委員会
発行日/平成20年5月10日
住所/〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL:0476-93-1111
FAX:0476-91-3595

第158号



富里南中学校

富里中学校



富里北中学校



ご卒業
おめでとうございます



3 平成20年
月 定例会



3月定例会の議案と議決結果	2
予算審査特別委員会委員長報告	3
みなさんからの請願・陳情	4
一般質問	5



3月定例会は、2月26日から始まり、3月21日まで25日間の会期で開かれました。
市長から施政方針が述べられるとともに議案三三件、同意一件及び承認一件が提出され、それぞれ原案どおり、可決、同意、承認しました。
また、委員会提出議案として一件が提出され、原案どおり可決しました。
一般質問は、三会派の代表から会派代表質問が、個人質問は一人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

36議案を可決、承認、同意

特別会計74億3千万円 水道事業会計12億5千万円

南小学校体育館

3月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

- 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて (平成19年度富里市一般会計補正予算(第4号)) 全会承認
- 同意第1号 副市長の選任につき同意を求めることについて (石橋 規氏) 多数同意
- 議案第1号 平成20年度富里市一般会計予算 多数可決
- 議案第2号 平成20年度富里市国民健康保険特別会計予算 多数可決
- 議案第3号 平成20年度富里市下水道事業特別会計予算 全会可決
- 議案第4号 平成20年度富里市老人保健特別会計予算 多数可決
- 議案第5号 平成20年度富里市介護保険特別会計予算 多数可決
- 議案第6号 平成20年度富里市後期高齢者医療特別会計予算 多数可決
- 議案第7号 平成20年度富里市水道事業会計予算 全会可決
- 議案第8号 富里市道路線の認定について 全会可決
- 議案第9号 千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合理約の一部を改正する規約の制定に関する協議について 全会可決
- 議案第10号 富里市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について 全会可決
- 議案第11号 富里市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について 全会可決
- 議案第12号 富里市職員の給与の特例に関する条例の制定について 全会可決
- 議案第13号 富里市後期高齢者医療に関する条例の制定について 多数可決
- 議案第14号 富里市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第15号 富里市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第16号 富里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第17号 富里市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第18号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決

- 議案第19号 富里市長及び副市長並びに教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第20号 富里市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第21号 富里市税条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第22号 富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第23号 富里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 多数可決
- 議案第24号 富里市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第25号 富里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第26号 富里市立小学校設置条例及び富里市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決
- 議案第27号 平成19年度富里市一般会計補正予算(第5号) 全会可決
- 議案第28号 平成19年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 全会可決
- 議案第29号 平成19年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第3号) 全会可決
- 議案第30号 平成19年度富里市老人保健特別会計補正予算(第2号) 全会可決
- 議案第31号 平成19年度富里市介護保険特別会計補正予算(第2号) 全会可決
- 議案第32号 平成19年度富里市水道事業会計補正予算(第2号) 全会可決
- 議案第33号 富里市職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会可決

委員会提出議案

- 第1号 道路特定財源の確保に関する意見書について 多数可決

副市長に
石橋 規氏を
再任



副市長の石橋 規氏が3月31日に満期が平成20年3月31日に満了することに伴い、同日を再度任命するにあたり議会での求められたもので

富里市民の安心・安全に!

小・中学校施設耐震化事業 1億4,800万円
 中央公民館石綿撤去事業 5,486万円
 ごみ処理施設建設事業 3億7,955万円 計上

平成20年度当初予算案など

一般会計119億700万円

平成20年度当初予算

会計	当初予算額	対前年度比較
一般会計	119億 700万円	3.4%増
特別会計		
国民健康保険特別会計	45億1,815万円	1.1%増
下水道事業特別会計	8億 764万円	12.6%減
老人保健特別会計	2億 917万円	89.2%減
介護保険特別会計	16億5,106万円	6.5%増
後期高齢者医療特別会計	2億4,035万円	皆増
企業会計		
水道事業会計	12億4,755万円	1.7%減

予算審査特別委員会委員長報告(抜粋)

委員長 高橋益枝

平成20年度一般会計予算を審査のため、2月27日、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、計四日間に行き審査しました。

平成20年度当初予算は、歳入歳出それぞれ一億九億七〇〇万円。前年度比三・四%の増。

予算の編成に当たっては、「富里市集中改革プラン」に基づく行政改革を着実に推進し、財源確保に最大限の努力を払うとともに、市政の緊急課題に重点的、効率的に対応したとのこと。

また、当初予算の要求・編成前に事務事業の総点検を実施し、事業の現状と課題を整理、事業効果、事業費の削減等の検討を行い、その結果を当初予算に反映させるために、枠配分方式による行政組織別予算編成を休止し、積み上げ方式による編成を行ったとのことでありました。

主な歳入について

「市税」税制改正により減額が見込まれる一方で、新規課税対象を見込んだことから、一・八%増。

「地方特例交付金」個人住民税の減収を補てんする減収補てん特例交付金が創設されたものの、特別交付金が前年度比七・四%減となるなど、全体では四六・〇%減。

「地方交付税」平成20年度から新たに「地方再生対策費」が算定の一部に加えられたものの、地方交付税法の一部改正など不確定な状況であるため、特別交付税は前年度五〇〇万円の減、普通交付税は前年度九、九〇〇万円減で、全体では前年度比一億四〇〇万円減の一〇億七、五〇〇万円。

「国庫支出金」緊急消防援助隊設備整備補助金、安全・安心な学校づくり交付金、学校図書館支援センター推進事業委託金など、四・二%増。

主な歳出について

「市債」一般廃棄物処理施設整備事業債、常備消防車両整備事業債、小学校施設耐震化推進事業債、石綿対策事業債等、四〇・三%増の八億八、八六〇万円。

「議会費」〇・八%増の一億八、三六六万円。

「総務費」新たに継続事業の総合計画策定事業、電子申請事業、所得税の税源移譲による所得変動に伴う住民税の還付金等の増、選挙関係経費の減等から、六・五%増。

「民生費」後期高齢者医療制度の創設による後期高齢者医療費のほか、障害者自立支援関係経費の増、医療制度改革等による特別会計への繰出金の減等から、〇・八%増。

「衛生費」ごみ処理施設建設事業、塵芥処理費の増、国民健康保険特別会計の特定健診事業への移行に伴う健診委託料の減等から、二・三・八%増

「農林水産業費」県営畑地帯総合整備事業の減等から、一・一%減。

「商工費」企業立地奨励金六、一一二万円を計上したことから、〇・四%増。

「土木費」新たに木造住宅耐震診断補助事業を計上、及び七栄新木戸地区土地区画整理事業費の減、日吉台上流調整池整備事業の終了等から、一・九・七%減。

「消防費」新たに災害対応特殊救急自動車購入、高機能消防指令センター管理事業の増等により、四・九%増。

「教育費」小学校施設耐震化推進事業、中学校施設耐震化推進事業の増、中央公民館石綿撤去事業、文部科学省委託事業の学校図書館支援センター推進事業を計上、小学校施設維持管理事業の減等により、一〇・二%増。

「公債費」六・一%減の一億七、八四九万円。

「予備費」前年度同額の三、〇〇〇万円。

以上、説明を受けました。

質疑では

総務関係

「市政協力員報酬の削減について」

近隣市町村の状況を踏まえて調整を行ったもので、区長会には役員会等において説明を行い、理解をいただきたいとのこと。

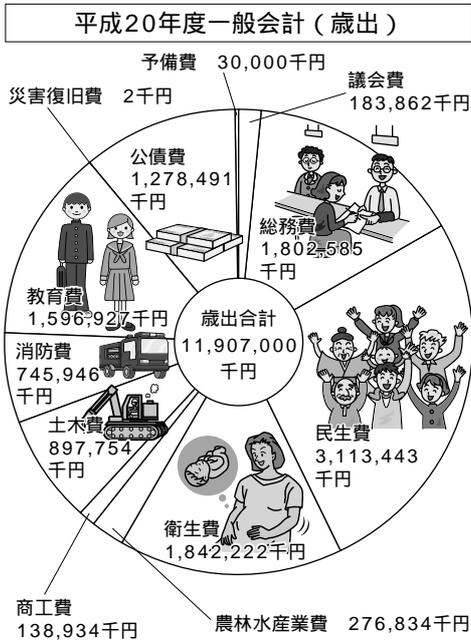
「今後の『さとバス』の運行について」

当分は今の運行を続け、他市町への乗り入れについては引き続き検討とのこと。「常備消防車両整備事業について」

救急一号車を更新し、すべての救急車が高規格救急自動車となるもので、市民の安心・安全なまちづくりに努めるとのこと。

教育委員会関係
「教育施設の耐震整備について」

南小学校屋内運動場耐震補強工事及び大規模改修工事、また、富里小学校屋内運動場、富里中学校校舎西棟の耐震補強工事実施設計。



委員から、厳しい財政状況の中で重要性に鑑み実施されるところであるが、実施に当たっては、学校施設の防災機能の充実を図りながら、バリアフリー化、エコ対策等、時代に合った設計を心がけ、推進願いたい。

「図書館について」
委員から、蔵書の充実に務められたい。また、開館時間の延長についても職員体制の強化を図り、実現されるよう、市民サービスの低下を招かぬよう運営に努められたい。

「早寝、早起き、朝ごはん運動について」
委員から、大きな運動と

なるよう、一層の推進に努められたい。

「学校給食について」

委員から、安全な食材選びとして地場産品、生産者が見える食材、旬の食材をできるだけ使用されたい。そして、引き続き調理の衛生管理についても一層の注意を払われたい。

また、給食費の滞納については、徴収率向上に、一層努力されたい。

健康福祉・環境関係

「乳幼児医療対策事業について」
県の制度に上乘せし、小学校就学前の児童にまで助成を拡大したとのこと。

「後期高齢者医療費について」

千葉県後期高齢者医療広域連合負担金や、新たに設けた特別会計への繰出金等を計上。従来の老人保健制度にかわり、県での広域連合が運営主体となり、初期費用としてはかかるようになるが、今後、広域連合の方で効率的な運営をしていくとのこと。

「ごみ処理施設建設事業について」
成田市と共同で進めている中間処理施設が平成20年度から建設が開始。富里市の負担割合は、平成20年度二四・四分を計上とのこと。

今後の工事の予定としては、平成20年度一五%、平成21年度四〇%、平成22年度四五%の割合で進行していく予定とのこと。

経済・都市建設関係
「経営体育成支援事業について」

個人の設置するパイプハウス等に対する補助。委員から、農政の変化が

大きい中、農業の維持、発展ができるように支援・対応をお願いしたいとの意見。

「道路維持補修事業について」
老朽化した市道について一二箇所の維持補修を計画。突発の道路の損傷に対して、スポット的な要望には極力対応するとのこと。

「七栄新木戸地区土地区画整理事業について」
委員から、区画整理の費用対効果の検証をしっかりとお願いしたいとの意見がありました。

そのほか、四日間わたる真剣な質疑応答が終了し、採決の結果、議案第一号 平成20年度富里市一般会計予算は、賛成多数にて、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

最後に、執行部におかれましては、審査を通じて出された数多くの議論や意見を真摯に受けとめ、平成20年度の市政運営に当たられるよう強く要望いたしました。

予算審査特別委員会の審査報告といたします。

議員研修

総務常任委員会視察

期日：2月13日及び14日の二日間

視察地及び視察項目：

- (1) 岐阜県大垣市
ア さわやかみまもりE y e事業について
イ さわやかパトロールについて
- (2) 滋賀県高島市
ア 事業仕分け・施設仕分けについて

みなさんからの請願・陳情

請願第6号

(仮称)七栄北新木戸公園の建設計画についての請願

.....継続審査

意見書を提出

道路特定財源に関する意見書

(提出先)衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣

一般質問

(会派代表・個人)

3月定例会では、2月26日、27日、28日及び29日の4日間にわたり、3会派の代表質問と、11人の議員による個人質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録(5月下旬発行予定)の閲覧、または、富里市議会ホームページ(5月下旬掲載予定)をご覧ください。

本文は質問者自身の原稿によるものです。

会派等構成

(平成20年3月21日現在)

議員定数	20人
市民クラブ	6人
新政会	6人
公明クラブ	3人
青と緑の会	2人
無会派	3人

一般質問通告項目(会派代表)

市民クラブ

・平成20年度の予算編成及び諸事業について並びに空港圏の取組について

新政会

・来年度予算及び会派要望事項について及び施政方針について

公明クラブ

・平成20年度予算編成について

市民クラブ

押尾 隆

問 平成20年度重点施策について。

答 市のまちづくり基本理念を定め、市民と行政の責務及び権利などの基本事項を明確にする、「(仮称)協働のまちづくり条例」の制定に向けて、検討委員会を設置し取り組んでいきます。

市民の安全を向上させるため、救急自動車を更新し、高規格救急自動車を追加配備し、新たに木造住宅耐震診断への補助を実施していきます。

新政会

杉山治男

問 税の収入未済額への対策と公売の効果はどうですか。

答 市税等の滞納対策は、従来の督促告にとどまらず、さまざまな方策を講じているところであり、平成19年度は、徴収率向上策の一環として既設の収納補助員の増員をしたほか、元国税職員を徴収指導員として採用し、職員の徴収に対する意識向上や取得等に努めてきた。20年度は引き続き対応し、21年度にはコンビニやATMでの

納付を可能にできるようにします。

問 平成22年度は予算が組めないくらしいの財政難と言われているが、市長の考え、市の対応はいかがか。

答 税収の伸びが地方交付税関連経費の減額などにより打ち消され、歳入不足を基金から補てんしなければならぬなど厳しい財政運営を強いられているところであり、「富里市集中改革プラン」による行財政改革の取組により、地方債の借入れや基金の取り崩しの抑制など、中長期的な視点に立ち、行財政運営の健全化に努め財源の確保に最大限努力してまいります。

公明クラブ

布川好夫

問 平成20年度予算編成について。

答 少子高齢化社会の「安心」と「安全」に向けての緊急課題、「未来のためにじっくり教育しっかりと福祉」の具体的な方策について。

答 安全としまして、教育施設の耐震化を推進する。新たに木造住宅耐震診断へ補助を計上しました。安心としまして、特に、母子の健康づくり、子育て支援として、乳幼児医療対策を就学前児童まで拡

充し、新たに妊婦健診の助成を二

回から五回に、また、母子家庭の自立支援を促進するための母子家庭就労支援事業を計上しました。さらに、子育て支援課を新設し、地域子育て支援センター事業の拡充や民間児童館への支援の拡充、放課後児童健全育成事業の実施など、子育て支援の充実に事業費を計上し、障害者、高齢者福祉の推進にも引き続き努めてまいります。

その他の質問

ふるさと納税について

地域新エネルギー、省エネルギー事業について

学校支援本部事業について

学校支援本部事業について

一般質問通告項目(個人)

中野信二

- (1) 地球温暖化対策の推進
- (2) 新清掃工場の運営・管理等について

(3) 全国学力・学習状況調査結果と
当市の対応

猪狩一郎

- (1) シルバー人材センター事務所の
利便性向上について
- (2) 歩道上の駐輪対策について
- (3) 学校の防犯対策強化について
- (4) 高齢者学習の対応策について
- (5) 過去の質問のその後の対応策に
ついて

秋本真利

- (1) 過去の質問事項の経過について
- (2) 基盤整備について
- (3) 各種事業について
- (4) 監査について

大川原きみ子

- (1) 子育て支援について
- (2) 地球温暖化対策について
- (3) 中間処理場へ向けて
- (4) 発達障害教育支援について
- (5) 女性の地位向上について

塩田和夫

- (1) アダプトプログラムについて
 - (2) さとバスの運行について
- 立花廣介

- (1) 学校施設の耐震化計画について

(2) 国民健康保険について

(3) 後期高齢者保険

(4) 今こそ、富里農業のイメージア
ップ戦略を

佐藤繁夫

- (1) 市内全域下水道化について
- (2) 県営畑総について

高橋保夫

(1) 根本名小学校児童通学路の安全
確保、整備について

(2) 市道一〇一八二号線・市道一

〇一八四号線の安全対策について

(3) 各種団体の補助金見直しについて

(4) 富里市市政協力員について

柏崎のり子

- (1) 市町村消防の広域化について
- (2) 住民税の軽減措置の拡充を
- (3) 各種健診・保健事業について
- (4) 母子・父子家庭の医療費助成に
ついて

高橋益枝

- (1) 富里市道路問題について
- (2) 富里市指定ごみ袋について
- (3) 手話通訳者の設置について
- (4) 市立図書館について

窪田 優

- (1) 区長報酬の支払い根拠は何か
- (2) 全国一斉学力調査結果、対応に
ついて

問 地域協力で勉強時間を長くしては

答 試す学校があればチャレンジしたい

中野信二

問 学力調査結果の県内での当市
の位置づけはどうであったか。

答 富里市全体での平均正答率は
いずれも国及び県の平均を下回
っています。学校別では、平均
を上回っている学校もあります
が、そうでない学校の方が多か
ったという状況にあります。

問 調査結果の児童・生徒、保護
者等への説明及びその反応は。

答 各学校は児童・生徒に補充指
導、学習相談等を行い、学力の
補完に努めるよう指導していま
す。保護者には、自校の調査結
果及び分析した文書を配付しま
したが、問い合わせ等はほとん
どありません。

問 国の分析では、通塾生徒の正
答率は高いが、本市でも同じか。

答 本市でも同じ傾向にあり、本市
の通塾生徒は約五七%です。

問 勉強時間の長短が正答率に影響
している。通塾以外で校外での勉
強時間を長くするには地域ボラン
ティアの協力が必要です。



中学卒業生の学力向上を期待

問 どのように考えていますか。

答 校外での子供たちへの支援をど
こまで広げていけるかは実態に即
して考える必要があります。学校
の意見も聞き、試してみる学校が
あればチャレンジしてみたい。

問 小・中学校の防犯対策の強化策は

答 防犯対策の強化に努めている

猪狩一郎

問 市内の小・中学校の防犯対策はどこまで強化されたのか。

答 不審者の侵入等を知らせる防犯用警報設備の設置が、本年度までにすべての市立幼稚園及び小学校において完了したところであり、また、本年度から不審者情報等を保護者へメールで配信する学校情報共有システムの導入を図るなど、学校における防犯対策の強化に努めているところです。

問 登下校の際の決め事は。

答 各学級において日常的に登下校の安全指導を実施するとともに地区別に下校班を編成し、担当教師の指導により集団下校を実施しています。

問 現状と今後の対応策は。

答 現状の既設駐輪場では絶対的な収容面積が不足していることは十分認識しており、この問題を抜本的に解消するためには新たな駐輪場の確保が必要不可欠であることから、既設駐輪場に隣接した敷地



門をきっちり閉めて防犯対策

への拡張に関して、成田市と協議を重ねているところです。

今後は、当該箇所に近接して整備される予定の「(仮称)成田富里徳洲会病院」の開設計画もあり、既設駐輪場拡張の検討と並行して事業者と協議してまいります。

問 空港場外下水道を戦略的に公共化へ

答 将来的に活用できる方向にあると認識

秋本真利

問 場外下水道供用見通しについて。

答 流域下水への接続よりも効率的な地区を設定し人口や汚水量を検討。その後、県や空港と協議する。

問 計画区域外の接続も検討して。

答 一六八ha四、五〇〇人が対象だが区域外も検討が必要だと考える。

問 『過去の質問事項の経過について』

問 自転車政策(日吉台)について置く方も地元も皆さん困ってる。

答 駐輪場の拡張を成田市と協議

問 総合評価型の入札制度について。

答 一般競争入札の割合を高める。

問 一般だけでは厳しい。透明性の確保と地場産業の育成に評価型を。

答 試行的な実施に向けて取り組み。

問 学校管理規則の見直しについて。

空港場外下水道幹線に接続が想定される主な区域

既	計	画	区	域
南平台NT	新橋 弁天橋	中沢 花輪台	中沢 松原	第一小
	新橋 麻智多神社			中沢 北
				中沢 南
				臨空工業団地
排水区域				

(富里市資料から引用)

答 新職の位置づけを検討。長期休暇の弾力的運用は施行する予定。

問 自治基本条例の制定について。

答 平成21年度中の制定を目指す。

『各種事業について』

問 環境新施設の見通しについて。

答 成田市と共同の施設建設を優先

問 畑総の進捗状況が悪い中、畑地排水路整備事業の予算増と延長を。

答 畑総が遅れているので勘案する。

問 日赤病院の新病棟建設計画は。

答 未確定だが計画はあるとのこと。

問 スイカロードレース三キロの部

答 にも給スイカ所の設置を要望。

問 次の大会から給スイカ所を設置

答



スイカパワーで頑張ってます！

問 子育て支援について

答 安心して出産・健診拡充

大川原きみ子

問 子育て支援について。

安心して出産し子育てができる支援策について、新年度に向けて行政の体制と方針をお伺いします。

答 子育て支援策を進めていくに当たり、平成18年度設置「児童家庭室」を平成20年度より新たに「子育て支援課」として設置します。

問 設置する趣旨と内容を伺います。

答 保育サービスの充実や子育て家庭、ひとり親家庭等の支援など、きめ細かな市民サービスの向上に努めてまいりたいと考えています。

問 子育てする世代と

支援する世代をつなぐファミリーサポートセンター事業について。

答 今後の検討課題としていきます。

『地球温暖化対策について』

問 市のCO₂排出量目標について。

答 平成16年度を目標



保健センターに設置

基準年度とし、平成23年度までに市の事務事業に伴う総排出量を六%削減目標とします。

『女性の地位向上に向けて』

問 女性の社会参画促進、男女の権利と平等という観点から市における取組をお伺いします。

答 富里市男女共同参画計画に基づき地域セミナーを開催し、審議会、委員会等女性参画の促進をし、積極的に女性委員の登用について働きかけを行ってまいります。

問 日吉台へのさとバス運行について

答 関係機関と協議検討をします

塩田和夫

問 さとバスの運行については、

生活ラインの足として、日吉台への運行を要望する数多くの人たちがいます。高齢者はもちろん幅広い人たちからの要望があります。

高齢化が進んでおり、いつ車の運転ができなくなるかもわからない中で公共交通機関さとバスの充実、利便性の向上が求められています。今後の運行見直しは。

答 平成20年度については今年度と同じ運行コースで対応していきます。

問 現在、根木名循環で運行さ

れているバスは空白地帯を運行しているだけで高齢者・交通弱者の足としてのニーズを満たしておらず、乗る人もほとんどいないが、ルート見直し変更の検討は。

答 コースの設定については、委託費の範囲で同じコースで考えています。

問 数年後に（仮称）成田富里徳洲



さとバスの日吉台への運行を！

会病院が開院されることもあり、市民の生活ラインの足として、日吉台一丁目へのさとバスの運行検討を願えませんか。

答 コース設定に当たっては、運行検討委員会の提言も踏まえ、市民ニーズを把握した上で路線バス等関係機関と継続的に協議検討をしております。

問 学校施設耐震化計画について

答 事業費総額はおよそ一六億円です

立花廣介

問 私は昨年の6月と9月議会で耐震診断の結果が出ているのに、なぜ重点実施プランにもおのせないのか、あまりにも無責任だと言ってきたが、これらの経過からみると、今度策定された計画はIS値〇・四までは23年までにやるという計画ですからよくやったと評価します。この計画の事業費規模はどのくらいですか。

答 およそ一六億円です。ただし、これから事業を進める中で額が変わる可能性があると思います。

『後期高齢者保険について』

問 4月から保険料の年金天引きが始まります。その結果、介護保険料とあわせると残りの年金では生活保護基準を下回る例が出るのではないですか。

答 年金受給額の少ない人や無収入の人は、生活保護基準を下回る例が生じることもあり得ます。所得水準の低い人に対しては、

耐震基準・IS値 0.7以上			
施設名	工事名	IS値	計画年度
南小体育館	耐震補強+改修	0.18	H19.20
富里小体育館	耐震補強+床改修	0.19	20.21
富中校舎西棟	耐震補強	0.23	20.21
浩養小体育館	"	0.37	21.22
洗心小体育館	"	0.37	22.23
南小第一校舎	"	0.63	25以降
給食センター	老巧対策改修		22~25

耐震診断 富小第二校舎・浩養幼稚園・洗心小校舎・20~22

(富里市資料から引用)

策定された耐震化等整備計画

法令に基づく軽減措置により、保険料の負担を緩和しております。

それでも納付できない人に対しては、保険者である千葉県後期高齢者広域連合と今後十分協議します。

問 対象者の階層分布はどうか。

答 無所得約五九%、百万未満約一六%、百万を超える人約一五%等です。対象者は三、三八一人です。

問 市内全域下水道化には

答 合併浄化槽設置と下水道加入の推進

佐藤繁夫

問 市民の文化的な生活には、最低限下水道は必要と、私は二〇年ぐらい前からこの問題を議会でたびたび取り上げ、提案もしてきました。そこで、

公共下水道の加入者はどのくらいか、また、未加入者対策は、

地域下水道の今後の見通し、

小型合併浄化槽の推進戸数は、

は。

答 下水道化人口は二一、五八四人で、水洗化率は約九四%となっております。未加入者には、毎年9月の「下水道の日」を中心に職員が戸別訪問をし、下水道への加入促進の働きかけを行っています。

地域団体に維持管理を行っている集中合併処理浄化槽等の補修工事費用に対する補助を行うておりますが、近年はこの補助制度を活用する団体は、年間六団体前後で推移しており、市内二二団体は計画的に改修を行い、集中合併処



地域の集中合併処理浄化槽

理浄化槽を適正に維持・管理しているものと考えられます。
小型合併浄化槽の推進を考える時に、対象としては生活排水が未処理と思われるし尿のくみ取り世帯と、し尿単独処理浄化槽の設置世帯で、両者の戸数は約五、六〇〇戸と思われます。

問 根木名小学校通学路の安全確保を

答 整備を進め通学路安全に努めます

高橋保夫

問 市道一〇一八八号線の整備を進め、児童の通学の安全を確保するため、車両の速度遵守もあわせて進めていってほしいのですが。

答 未整備のところは、今後、順次進めて児童の通学の安全に努め、速度を遵守していただくため路面にハンプを施行するなどの方法と組み合わせて考えていきたい。

問 市道一〇一八二号線、市道一〇一八四号線。特にトンネルの通行については非常に危険であり、対策を考えるべきだと思います。

答 バイパス幹線道路の整備が必要と思つが、それまでの間、一方通行にすることも含め、可能な対策について検討したいと思つています。

『富里市市政協力員について』

問 富里市における区長の位置づけをどのように認識しておられますか。

答 行政と市民を結びつける非常に大事なパイプ役となつていただいているものと考えています。



安全対策が待たれるトンネル

問 区長報酬の見直しについて。

答 財政難の折、近隣市町村の標準に合わせた。ご理解いただきたい。

問 広報とみさとを新聞を取っていないところに郵送しているが、市民は周知しているのですか。

答 把握はしていないが窓口へ申し出ていただければ郵送します。

問 市町村消防の広域化について

答 案が示され、今後協議

柏崎のり子

問 富里は単独消防を確立し、市民の生命・財産を守る働きをしています。千葉県は国の広域化推進計画に基づいて現在三一の消防本部を七つに統合する案を市町村に示されています。どんな方向性と判断が迫られているのですか。

答 昨年に組み合わせ案が示され、富里は第四ブロックとし、印旛郡内全市町村と香取郡神崎町・多古町及び山武郡芝山町の七市五町二村の枠組みとなつており管轄人口七〇万人消防職員一、一〇〇人規模に再編される案が示されている。

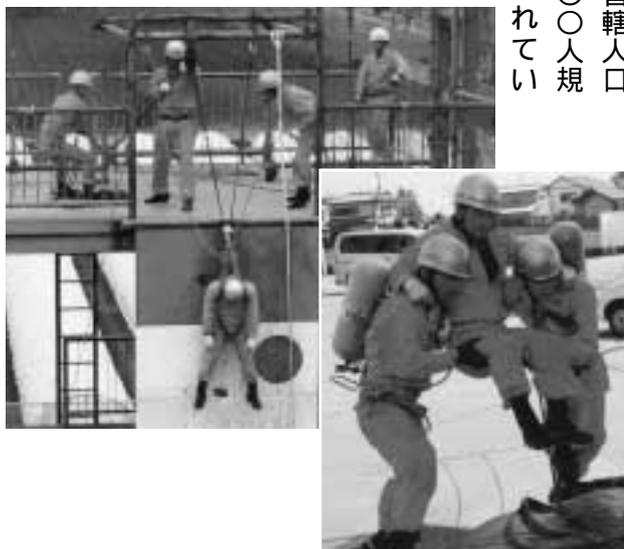
問 広くなることで消防力、サービス低下、職員の配置、処遇、整理等の問題は無いのですか。

答 二次出動の強化、現場での指揮隊の編成で災害を最小に食いとめ、隊員の安全が図れる。予防、警防等の充実ができる。職員構成の年齢も高くな

り、毎年採用もできない。広域化によつてカバーできる。

問 国は市町村の自主的判断としながら押しつけています。その必要はないと判断するところもありません。協議の中でメリットがなければ広域化の選択をしないという判断を持つべきです。

答 県内単独二三、組合八ですが温度差があるのは事実です。今後協議していくことになる。



救助訓練に励む消防隊員

問 手話通訳者の設置について

答 設置すべく適任者の推薦を依頼

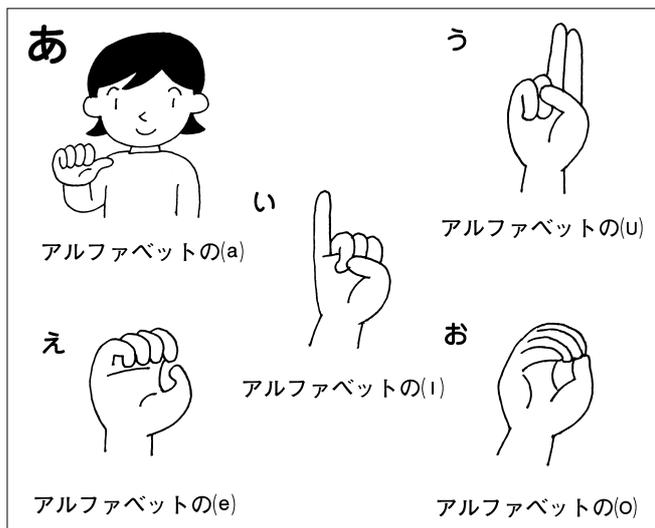
高橋益枝

問 二〇〇七年に国連で手話は言語であると承認されています。

平成12年の12月議会の一般質問で予算をつけたが適当な方がいなかったと答弁をされましたが、千葉聴覚障害者センターに依頼し、手話通訳者の全国統一試験等を合格した方ではないと、専門的な通訳はできないそうです。設置に向けての見通しは。

答 聴覚障害者の生活の安定のため、手話通訳者の設置に向け努力しています。6月から週二日の設置に向け、有資格者を設置すべく、千葉県聴覚障害者協会と協議し、適任者の推薦を依頼しています。

問 手話通訳者養成講座を近隣の市と合同で開設できませんか。経費がかかるので二年かけてするとか。経費が必要なので今後の検討課題とします。



手話の指文字 (資料: 社会福祉法人 全国手話研修センター)

『富里市道路問題について』

問 市道二〇〇一七号線(源田酒店)の起点と、国道四〇九号と市道〇一〇〇八号線(中沢)の交差点の市道に横断歩道を設置する件で警察との協議はどうなっていますか。

答 公安委員会から成田警察署を通じて前向きな回答をいただきました。設置に向けて協議を進めます。

問 前任者の答弁引き継ぎはされないのか

答 話は聞いている

窪田 優

問 平成18年9月にも区長報酬のあり方を質問しました。久喜市では区長さんの仕事は明確になっていて、広報紙の配布、環境整備、ごみゼロ運動の協力、不法投棄や空き地の雑草等の苦情に関すること。交通安全施設の要望等、社会福祉事業の赤い羽根や共同募金、歳末助け合い、日本赤十字の社員増強運動、社会福祉協議会職員募集、敬老会事業に関する協力など、事柄をきちつと項目として挙げています。同僚議員も指摘しましたが、1月に突然区長報酬の減額を提示しました。富里市は区長だから報酬を受けるということになっ

ていませんか。昨年、議会報の研修で聞いた三ヶ所の自治体でも議会報、市の広報はすべて区長さんをお願いしている配布漏れはないということでした。市の広報は区で配ってもらったかどうか、前任の総務部長の答弁で「今後

は区長会とも相談をして」「調査研究もしてみたい」と言っていました。前任が辞めると後は引き継がれないのですか。

答 聞いています。区長報酬は謝礼の意味もある。減額は市の財政状況から予算が組めないという状況で、成田市の報酬を参考に決定させていただきました。



広報配布は区長さんに依頼を



ひばりのさえずりも聞こえそう・春らんまん（七栄地先）

議会を傍聴しませんか

6月定例会は

6月3日(火)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。

※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでもご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど

皆様のご意見をお待ちしております。

また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局

TEL. 0476-93-1111 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

今回の表紙は、各中学校の卒業風景を掲載することにしました。9年間の義務教育を終了する、まさに最後のその瞬間です。たくさんの思い出と一緒に記憶の中にとどめていただけたら幸いです。改めまして卒業された皆様方に議会報編集に携わる者一同心からお祝い申し上げます。ご卒業おめでとうでございます。

この会報が、お手元に届く頃は桜の花も終わり新緑の季節となり、皆さんはそれぞれの進まれた道で頑張っておられることと思われます。

3月の議会においては、平成20年度の予算が審議され、それぞれの内容については議会報で市民の皆様へ伝えるように努力いたしておるところです。紙面の制約もあり、もどかしい思いです。

今後の議会報の中身を向上させるため皆様のご意見や希望等がございましたらご一報ください。参考にさせていただき一層の充実をはかってまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（高橋保夫 記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／窪田 優 副委員長／高橋益枝 委員／大川原きみ子、塩田和夫、高橋保夫、原 清一、立花廣介



再生紙を使用しています